

2008年度日本液晶学会 第1回理事会

日 時：2008年2月9日（土）13:30～18:00

場 所：日本液晶学会事務局（株アドスリー内会議室）

出席者：内田龍男、近藤克己、檜山為次郎、守屋慶一、折原 宏、香田智則、齋藤伸一、多辺由佳、
齋藤一弥、宇戸禎仁、高西陽一、石川 謙、田所利康、西山伊佐、鈴木成嘉
オブザーバー 福田幹夫、諸星宗一（アドスリー）

審議事項

総務委員会

1. 業務委託契約書（案）について（承認）
前回の業務委託契約書（案）の内容について再審議をおこなった。
2. 10周年記念誌〔液晶科学実験入門〕購入について（承認）
学会で編集し、1,000冊出版、販売をシグマ出版に依頼した。

財務委員会

1. 活動予定（承認）
 - (1) 準備金の送付
 - (2) 会計報告計画（年4回実施予定）
 - (3) 会計報告および監査計画
 - (4) 09年度予算案 5月末策定、7月理事会承認を計画
2. 財務財産管理（承認）
会長――基本財産所有
財務担当――事務手続きおよび名義口座を所有する

編集委員会

1. 編集業務移行について（継続）
編集・印刷について見積依頼を出し、検討することとなった。

情報委員会

1. 2008年情報小委員会の招集について
2008年情報小委員会に次のメンバーを選考した。
委員長：石川謙
副委員長：田所利康
委員：河村希典、宇佐美清章、高橋泰樹、中山敬三、船橋正浩、森武洋（敬称略）
理事会より推薦して欲しい。（承認）
2. アドスリーへのWeb業務委託について
Web管理業務のアドスリーへの委託検討、アドスリーと交渉を容認して欲しい。交渉結果及び業務委託実現の可否については次回の理事会で報告する。（承認）

行事委員会

1. 液晶学会講演会、討論会の料金、要旨集・CDのスタイル、特別講演について
 - (1) 討論会の料金について前回同様に提案（承認）
 - (2) 予稿集の作成&CDの作成について昨年と同様のスタイルを提案（承認）
 - (3) 特別講演をやるかどうか。近藤副会長の討論会活性化案と合わせて検討（承認）

会員委員会

1. 入退会者の承認と理事会での報告の方法について。（承認）
2. 休会を希望する旨の正式な届出があり、休会届について取扱いが不明瞭であるが、そのまま受

理してデータベースに残しておきたい。会費未納の会員については規則に基づき対応を行う。行方不明会員について出席理事で確認。知人がいればその人を通じて連絡をとることを試みる（＝退会処理を保留）。それ以外の行方不明者については、退会扱いとする。退会扱いとした対象者はリストとして記録に残しておく。（承認）

3. 海外からの賛助会員の申し出について賛助会員として受け入れる。（承認）

報告事項

総務委員会

1. 2008年度新液晶学会担当理事に委嘱状の授受をおこなった。
2. 会長内田龍男先生、次期会長候補の桧山為次郎先生のご紹介と各担当理事の紹介をおこなった。

財務委員会

1. 財務担当管理預金口座の移動(2007年12月)
2. フォーラム準備金の調査

編集委員会

1. 会誌1月号の報告
2. 編集委員の交代について
現行制度の4分の1期ずつ交代を1年一度半数交代を検討中であることが報告された。
3. 会誌の発行回数は現状維持としたいとの編集委員会の意向が報告された。

情報委員会

1. 情報関連業務の依頼先について
 - (1) メーリングリストの変更は、サーバー管理者（admin@ekishou.jp）に連絡。
 - (2) Web掲載、その他の事柄は、NW-riji@ekisho.jpに連絡。
 - (3) J-Stage(液晶討論会代講集関連)はWeb管理とは独立した業務なので、行事担当理事の下の討論会・サマースクール実行委員会の扱いとする。
 - (4) NIIとの調整は引き続き情報委員会が行う。

行事委員会

1. サマースクールについて
 - (1) 概要：例年と同じ規模（募集定員100人程度）、同じ場所（熱海、大月ホテル）による開催予定が決まっている。ただし日程については、4案あり未決定。
 - (2) 組織について：校長を平野幸夫氏(チッソ石油化学(株) 五井研究所 研究第1センター)に依頼。
(承認)
また、実行委員長及び実行委員の人は行事担当理事で決め、次回理事会に報告。
 - (3) 講義内容：現在審議中で、次回の理事会で審議したいとの提案。その後、各理事より決定時期に関して意見交換があり（宣伝媒体の締切など）、少なくとも開催期日については、6月26日～6月28日（土）に決定。（承認）講義内容に関してはメール審議などで対応。
 - (4) 参加費は昨年と同じにすることを承認依頼。（承認）
2. 液晶学会講演会、討論会
 - (1) 組織委員：実行委員長 桧山為次郎、副委員長 赤木和夫 現地実行委員 山本 潤、田村 類、浦山健治、高西陽一とする。
 - (2) 会期と会場：選択肢は2つあり、3月7日予約受付を待って決める予定。
 - 1) 京大の吉田キャンパスで行う場合、9/15(月)講演会、9/15～18討論会(仮押え済み)。
 - 2) キャンパスプラザ京都で行う場合、9/16(火)講演会、9/17～19日討論会。
 - (3) 今後のスケジュールは、別紙プランを参照。なお、講演会に関しては、理事会前の主査会議で検討し、液晶学会講演会を合同フォーラムと位値付け、研究フォーラムが担当。フォーラム主査委員会で、仮タイトルとして「液晶先端技術とその基礎科学」、講演6件で、3つのテーマに対して最先端の技術の紹介とそのベースとなる基礎科学講演のペアの組み合わせ案で進める方向。現

在、講師について検討中。

(4)前の理事会での分業化について、行事担当理事の下に小委員会を作り分業する。(承認)

会員委員会

1. 2005年から2008年2月4日現在の会員納入状況及び会費納入状況の報告。
2. 2007年11月～2008年2月5日現在の入・退・休会届出状況の内訳についての報告。

研究委員会

1. 研究フォーラムを今年は、合同で開催するところが多い。
2. 会場について、今年は関係理事他の協力が得られ、場所の良くなる。
3. フォーラム主査委員会を行い、全体のテーマは「液晶先端技術とその基礎科学」になった。また、先端的なトピックスとそれを支える基礎的な科学とをペアにする。